

人が集まり、にぎわいがあるまち

分野別：多様な仕事を興し、地域産業に活力を与え、働く喜びをもてるまちづくり

観光産業

方向性

- 三次市を目的地とし、長い時間滞在して観光をする人を増やす（総観光客数の増加）
- 三次の魅力を知ってもらい、特産品やサービスにお金を使ってもらう（観光消費額の増加）
- 観光産業に携わり、生業とする人を増やす（観光産業従事者の増加）

- 体験交流による滞在時間の延伸を図る
 - ・体験交流プログラムで産業をつくる
- ★ ■魅力的な商品やサービスの開発を進める
 - ・若者が魅力を感じる観光サービスをつくる
 - ・食の開発
- 観光資源の磨き上げと連携を図る
 - ・観光資源をまとめて、繋ぎ合わせる
 - 観光プロデューサーを設置する
 - 鵜飼の魅力を高める
 - 美術館の企画展を充実する
- 強力な情報発信をする
 - ・積極的なPR活動をする

産業・経済

分野の方向性

- ◎三次の魅力を高める
- ◎三次で働ける環境をつくる
- ◎後継者を育てる
- ◎連携

楽しくできる農林畜産業があるまち

商工業

方向性

- 若者が働く場所をつくる（若者の働く場の確保）
- 女性やシニア層の社会参入を促す（多様な人の雇用の確保）
- 時代に合ったサービスや産業への転換や企業の異業種参入を促す（時代に合った事業転換）
- 企業同士のマッチングや他の業種との交流の場をつくる
 - ・企業同士のマッチング会をする
 - ・農業と連携した商品を開発する
- 地域内での就職を促進する
 - ・就職相談会をする
- ★ ■事業所内の世代交代の促進
 - ・就職で地域に帰る仕組みをつくる
 - 奨学金制度の活用
- 商店街の活性化
 - ・空き店舗を活用する
- 企業誘致活動の加速
 - ・工業団地の販売促進をする
- 学校教育の中に職業教育を積極的に取り入れる
 - ・中学生や高校生を対象にして職業に対する教育をする

みんなが働くことができるまち

農林畜産業

方向性

- 専業農家を見通した後継者の受入と育成（後継者育成）
- 農地や里山の保全（さとやま保全）
- 農事組合法人や農業に関するつながりを維持・拡大する
 - ・農業環境や農地の保全のため農事組合法人を活かす
 - ・専業農家のネットワークを大切にする
- 積極的にチャレンジし、儲ける農業を実現する
 - ・「守る」から「攻める」農事組合法人への転換を図る
 - ・専業農家への事業拡大を支援する
 - ・企業の農業参入を促進する
- 担い手の育成を行う
 - ・専業就農を希望するIJUターン者を研修する
 - ・就農希望者の定住のための条件を整備する
- 専業農家に積極的にチャレンジできる環境整備を促す
 - ・農家・農業団体・市が連携して魅力ある農産品をつくる
- 農業と連携する新分野への参入を図る
 - ・小さいときから農業に携わる環境づくりをする
 - ・教育や福利厚生といった分野でサービスを提供する
 - ・農林畜産業と商工業との連携を生み出す